

発生日時	事故の型/起因物	災害発生状況・原因
R7.1.18. 2025 8:45	はさまれ・巻き込まれ 移動式クレーン	船舶から粉状の石膏を降ろす作業において、船外の移動式クレーンで船倉内の石膏をバケットでつかみ、巻き上げたところ、バケットが振れ、船倉内で壁面に付着している石膏を掻き落とす作業をしていた被災者が、バケットと船倉壁面に挟まれ死亡したものの。
事業場規模 10～29名 業種 港湾運送業 40代 積み卸し作業者 経験 1年		
R7.1.20. 2025 14:30	その他の転倒 ローダー	資材置き場で、ショベルローダのバケットに改良土を積み込んだ後、後退し、トラックに積み込むため前進しようとしたところ、ショベルローダーが前輪を中心に前に倒れ、被災者は運転席（高さ約2m）から転落した。
事業場規模 9名以下 業種 土木工事業 60代 その他の運転手 経験 30年		
R7.2.4. 2025 16:15	もつれ等 起因物なし	会社倉庫の駐車場においてアスファルトを歩いた際、誤って足がもつれ滑って転倒し、後頭部をアスファルトで打撲。
事業場規模 10～29名 業種 道路貨物運送業 60代 貨物自動車運転手 経験 0年		
R7.2.6. 2025 12:00	交通事故(道路) 乗用車、バス、バイク	農作物を自動車で運送している途中で、停止していたトラックに気づかず追突し、死亡したものの。
事業場規模 9名以下 業種 農業 50代 農耕従事者 経験 1年		
R7.3.6. 2025 8:04	爆発 爆発性の物等	ラインのショットピーニング作業で発生する粉塵を集塵する一次集塵機において、差圧計の異常の原因確認を行うため、被災者が集塵機室に立ち入っていたところ、一次集塵機で小爆発があり、直後小爆発の衝撃で開いた一次集塵機の点検口において大爆発が発生し、爆発により被災者が死亡したものの。
事業場規模 300～499名 業種 輸送用機械等製造業 40代 その他の職種 経験 10年		
R7.3.12. 2025 18:00	はさまれ・巻き込まれ その他の一般動力機械	製造ラインの清掃作業中、製造ライン上の金型と金型上部に設置された局所排気装置のフード部に頭部を挟まれたもの。病院へ搬送されたが、その後死亡したものの。
事業場規模 100～299名 業種 化学工業 10代 製造業 経験 0年		
R7.3.15. 2025 7:10	交通事故(道路) トラック	ダンプを運転中、カーブを曲がり切れず中央分離帯に衝突した。その後、死亡が確認されたもの。
事業場規模 9名以下 業種 商業 70代 配達員 経験 15年		
R7.4.1. 2025 10:30	2メートル未満からの 階段・さん橋	2階から1階にかけての階段で、掃除機をかけながら後ろ向きに降りていたところ、階下に転落し、その後亡くなったもの。
事業場規模 9名以下 業種 清掃・と畜業 70代 清掃員 経験 7年		
R7.4.7. 2025 7:24	激突され クレーン	被災者他1名がピット内で荷にワイヤーロープをかけていたところ、クレーンが動き、被災者が荷と壁の間にはさまれたもの。
事業場規模 1000名以上 業種 鉄鋼業 20代 製鉄工、製鋼工 経験 5年		
R7.5.19. 2025 14:30	はさまれ・巻き込まれ フォークリフト	倉庫のコンテナ内で作業を行っていた被災者が、フォークリフトで荷が積み込まれた際に、その荷とコンテナ内にある荷との間に挟まれ、亡くなったもの。
事業場規模 9名以下 業種 鉄鋼業 60代 作業員 経験 6年		
R7.6.8. 2025 9:35	交通事故(道路) 乗用車、バス、バイク	店舗商品を納品するため路上駐車し、納品終了後次の店舗に向かう前に荷室の荷物整理を行っていたところ、後方に車両が追突し負傷し、医療機関に救急搬送されたが亡くなったもの。
事業場規模 30～49名 業種 道路貨物運送業 50代 貨物自動車運転者 経験 5年		
R7.6.23. 2025 13:25	感電 電力設備	工場内の電気系統の点検作業において、異常が認められた引込盤の清掃作業を行っていたところ、当該引込盤の下に設置された別の操作盤に触れたことにより感電し被災したものの。
事業場規模 500～999名 業種 パルプ・紙・紙加工品製造業 30代 作業員・技能者 経験 13年		
R7.6.27. 2025 4:00	交通事故(道路) トラック	交差点付近で、被災者が運転していた大型トラックが、停車していた大型トラックの後部に追突したものの。
事業場規模 9名以下 業種 道路貨物運送業 60代 貨物自動車運転者 経験 41年		
R7.7.15. 2025 12:00	交通事故(道路) トラック	被災者が運転する中型トラックが前方の大型トラックに追突し、心肺停止で死亡が確認されたもの。
事業場規模 9名以下 業種 道路貨物運送業 40代 トラック運転手 経験 0年		

発生日時	事故の型/起因物	災害発生状況・原因
R7.8.25. 2025 11:50	感電 電力設備	電気使用設備追加工事の受注にあたって事前確認のため分電盤を開き、余剰能力の確認を行っていたところ分電盤内の活線に触れ感電し、死亡したもの。
事業場規模 9名以下 業種 その他の建設業 20代 電気工 経験 5年		
R7.9.27. 2025 12:00	飛来・落下 混合機、粉碎機	破碎機の破損した軸と軸受の交換作業中、ジャッキで支えていた破碎機の稼働刃が落下、被災者の下半身に落ち、死亡したもの。
事業場規模 9名以下 業種 その他の建設業 40代 建設作業員 経験 19年		
R7.10.7. 2025 12:00	交通事故(道路) トラック	被災者が、商品を配送するため道路をトラックで運転中、左カーブを全く曲がらなかったため、トラックがガードレールに激突し、反対車線まで跳ね返った後、停止した。被災者は、その後、死亡が確認された。
事業場規模 9名以下 業種 商業 60代 運転者 経験 5年		